

各 位

会社名 株式会社 S B R  
代表者名 代表取締役社長 高梨宏史  
(JASDAQ・コード2759)  
問合せ先 総合企画室次長 佐野友義  
電 話 03-5733-4492

### 当社旧子会社の元役員の逮捕に関する一部報道について

本日、当社旧子会社の株式会社テレウェイヴリンクス（平成 21 年 4 月 1 日付で当社旧社名の株式会社テレウェイヴにて吸収合併をしております。）の元取締役である渡辺寿氏（平成 16 年 6 月に退任及び退職しております。）らが、金融商品取引法違反（インサイダー取引）の疑いで、東京地方検察庁により逮捕されたと、一部報道がなされました。

上記報道によりますと、その容疑は、平成 18 年 11 月、当社が平成 19 年 3 月期の連結業績予想の下方修正を行う予定であるという未公開情報を入手し、当社による業績予想の修正が公表された平成 18 年 11 月 24 日よりも前に、当社株式の空売りをを行い、不正に利益を得たという趣旨の内容であります。

当社旧子会社の元取締役が、報道されたような犯罪事実を行っていたならば、当社として誠に遺憾であります。なお、当社及び当社現役職員が、報道されたような犯罪に関与していた事実は、現時点では判明しておりません。

当社は、本件に関して証券取引等監視委員会から調査協力要請を受け、これまで全面的に協力してまいりました。今後も、当局の捜査に全面協力していく所存でございます。

株主・投資家の皆様を始め、関係者の方々におかれましては、多大なご心配とご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫びを申し上げます。

現代表取締役である高梨が経営管理部門の管掌取締役に就任して以降、当社では内部管理体制の強化を経営目標の一つに掲げ、内部者取引の未然防止にも取り組んでまいりました。具体的には、インサイダー情報管理規程の改訂、自社株式売買時の事前申告制度の運用徹底、情報管理の厳格化、コンプライアンス委員会の見直し、コンプライアンス研修の開催等による内部者取引防止に関する教育の実施などに既に着手しております。今後においては、当社及び当社現役職員がこのような犯罪行為に関与することがないように、更なる内部管理体制の強化を推し進め、各種情報管理規程の見直し及び周知徹底、情報セキュリティ管理態勢の強化、コンプライアンス教育の一層の充実を図ってまいります。

株主・投資家の皆様を始め、関係者の方々には、これまでと変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

以 上